

利用者懇談会報告(令和6年度3月)

【柳沢公民館】

開催日時	令和7年3月23日(日) 【第1回】小ロッカー申請団体 10時～12時 【第2回】大ロッカー、開き戸、引き出し申請団体 13時30分～15時30分
会 場	視聴覚室
参加者数	【第1回】32団体 32人、公民館運営審議会(略称「公運審」)委員2人、職員8人 【第2回】41団体 40人(うち公運審委員1人)、職員8人 【合 計】利用団体:72団体 利用者:75人
今回のねらい	・公民館の利用等にかかる意見・要望を把握する。 ・公民館で活動する団体相互が交流する機会とする。 ・参加者が公民館運営審議会に対する理解を深める機会とする。 ・参加者、公運審委員、職員の三者が懇談し、交流する。 ・令和7年度の団体連絡箱の使用について、調整を行う。
次 第	1 開会 館長あいさつ、職員紹介、公民館運営審議会委員紹介 2 公民館からのお知らせ (1) 令和7年度に予定していることについて (2) 施設の利用について (3) 令和7年度の公民館事業について (4) 公民館利用等に関する意見・要望 3 公民館運営審議会について 4 団体・サークルの活動に関して (1) 会員募集について (2) 各団体・サークルの催しの紹介 5 グループに分かれて懇談 6 団体連絡箱の利用について
公民館からのお知らせ等	1 令和7年度の予定していることについて (1) 公共施設予約管理システムの変更について 令和8年4月利用分の抽選申込から新システムに変更する。令和8年2、3月は新旧の両システムを併用する予定。詳細については、秋の利用者懇談会で説明する予定。 (2) 受変電設備改修工事に伴う休館について 工事期間は2日間のため、定期休館日である第4月曜日の翌日の火曜日を休館日とする予定。9月以降を考えている。 2 施設の利用について (1) 部屋の当日貸出について (2) 打合せを目的とした印刷室の利用について (3) 施設利用にあたってのお願い 二酸化炭素濃度計測器について／部屋の利用の開始時間の確認／来館者用駐車場の利用について／備品・印刷機の利用申し込みについて／火災や地震が発生した時の対応について

	(1) 公民館だよりの紙面のリニューアルについて (2) 公民館市民企画事業について (3) 保育付き短期講座について (4) 「ヤギフェス 柳沢みんなの文化祭」について 令和6年度実行委員が、公民館利用団体等で組織する実行委員会で企画・準備していること等を紹介。感想等と一緒に令和7年度の参加を呼びかけた。 ※午前の部では、参加していた「BOSAI カフェの会」会員に、消火器の使用方を説明していただいた。
公民館に対する意見・要望	【午前】 (利用者／以下「利」) モニターの貸出をしているか。 (公民館／以下「公」) 52型テレビの貸出をしている。 (利) 火災が発生した場合、消火活動を行わなくてもよいのか。 (公) 火災が発生したら、まず職員に知らせしてほしい。消火活動は、火が天井に届く前に行う必要がある。施設内の各所に消火器が設置されているので初期消火にご協力いただければと思う。 【午後】 (利) 「ヤギフェス 柳沢みんなの文化祭」には実行委員会に出席しなければ、参加できないのか。 (公) 「ヤギフェス 柳沢みんなの文化祭」は、参加団体等で実行委員会を組織し、みんなで話し合っただけで企画、実施する催しなので、準備会に参加し、要望等を伝え、参加した方たちと話し合っただけでいい。
公民館運営審議会について	公民館運営審議会委員が、公民館運営審議会の活動について紹介。 ・公民館は社会教育法に規定された社会教育施設で、単なる集会施設ではない。戦後、地域で、住民が喜びをもって学び、教養を深め、民主主義を実践していくために作られた。どのように運営していくかは住民自身がつくっていくもので、行政がそれをサポートするという理念があり、そのために公民館運営審議会が設けられた。当初は必置だったが、今は任意設置となっている。 ・公民館運営審議会定例会では、個々の公民館主催事業について意見を述べ、公民館の運営や公民館主催事業の在り方について議論している。人間や社会の在り方について考える機会ともなっている。みんなが交替で委員となり、多くの市民がかかわっていくことが大切だと思う。 ・定例会は傍聴できる。 ・第12期公民館運営審議会委員は、市民が公民館を応援する「公民館サポーター」というしくみを考え、昨年の秋から、公民館まつり等の地域交流事業を通して、広く参加を呼びかけた。まずは茶話会から始めたいと考えている。関心のある方は、ぜひ参加していただきたい。
団体・サークルの活動に関して	1 会員募集に関して、公民館が行っている支援を紹介 公民館だよりの配架・ポスターの掲示、サークル紹介ファイル、掲示板 2 団体・サークルの情報交換 ・利用者懇談会で催し物に関する情報提供を行いたい団体は、その内容を情報交換票に記

	入し提出。それを職員が読み上げた。午前は5団体、午後は10団体から提出があった。
グループに分かれて懇談	活動内容別のグループに分かれて、参加者、公運審委員、職員で懇談。それぞれの活動を紹介し合い、交流した。 【午前】 <1 グループ> (音楽・美術) 公民館主催事業として、音楽団体の発表会を開催してほしいという要望が出された。 <2 グループ> (運動ほか) 部屋がとりにくい、複数の団体で部屋の特例使用ができるとよい等の意見が出された。が話し合われた。 <3 グループ> (自治会等) 防災の取り組みについても情報交換した。 <4 グループ> (各種団体) 幼い子をもつ母親の参加が見込まれる場合は、数回の講座であっても保育を付けてほしい等の要望が出された。 <5 グループ> (学習ほか) 共通する課題として、会員の高齢化が挙げられた。 <6 グループ> (地域活動) 発足の経緯や活動内容を紹介しあい、地域で活動する団体同士、互いに理解を深めた。 【午後】 <1 グループ> (器楽) 共通の悩みとして、会員を増やすことが難しいことが挙げられた。 <2 グループ> (合唱・歌) 発表会を活発に行う団体もあれば、発表会の開催が難しい団体もあった。 <3 グループ> (美術) ロビー展示について、これからもパネル設置の際に職員に協力してほしい、10月・11月は公民館や市主催のイベントが多いのでロビーの利用可能状況を早めに知らせてほしい等の意見が出された。 <4 グループ> (朗読・人形劇ほか) 活動内容を紹介しあい、互いの団体への理解を深めた。 <5 グループ> (地域活動) 各団体の活動内容や課題等を伝え合った。 <6 グループ> (各種団体) SNSを活用した情報発信や土日曜日・平日夜間の印刷機利用予約、備品の電子申請に関する要望等が出された。 <7 グループ> (学習ほか) 活動可能な部屋が取りにくい等の意見が出された。
団体連絡箱について	【公民館からの連絡事項等】 ・印刷物の保管等を目的に、1か月を限度として団体連絡箱使用団体が一時的に使用できる小ロッカーがあることを紹介。 ・利用者懇談会を欠席した申請団体については、後日開催する調整会に参加の上、使用可とすることについて了解を得た。 【団体連絡箱の調整】 1 小ロッカー・引き出し・開き戸について ・申請数が使用可能数を超えなかったため、調整は不要となった。 ・参加団体の了解を得て、場所の移動は行わないこととした。 2 大ロッカーについて ・申請数が使用可能数を超えたため調整を行った。 ・利用者懇談会に参加したが都合により調整会に参加できなかった1団体、利用者懇談会に参加せず調整会のみ参加した1団体について、利用者懇談会に参加したとして処遇す

	ることの了解を大ロッカー申請団体から得た。 ・大ロッカーを使用している1団体から、小ロッカーに移動してよいという申し出があり、調整は終了した。
参加者の感想 (メッセージカードより)	・公民館の重要性がわかってよかった。他団体との交流の中で有益な情報を得られました。 ・2時間で有意義な情報を得ました。小グループでの交流時間もよい機会となりました。 ・公民館というものをあまり知らなかったというのが正直なところ。会議室、ロッカーを借りる場所というイメージがありました。今回の利用者懇談会に参加して、公民館、学ぶ権利、専門員がいることや、市民が主体性をもって生活を豊かにする、行政と共にやっていくなど、知れて、本当によかった。無料はとてありがたい。公民館をどう守っていくかも大切だと思った。 ・公民館の利用の仕方や取り組み、公民館への向き合い方がとてもよくわかりました。 ・公民館の重要さ、再確認しました。 ・他団体の活動や災害時の対応などを知ることができて、よかったです。 ・グループでの意見交換が大変有意義でした。 ・懇談では、PRの仕方、募集のやり方等、参考になることがありました。 ・他のグループの活動の内容が聞けて楽しかったです。サークル同士でかわりが持てたらよいと思いました。 ・グループの話し合いは、市民の熱い思いを感じるものでした。これぞ公民館!!という時間でした。よりよい公民館にするための懇談会でした。 ・公民館を無料で使用できるのは、老人にとってありがたく、おけいこを通じて生きがいを持てる。これからもそうねがいたい。懇談会はやはり大切だと思います。 ・消火器ピン・ポン・パン、よかったです。 ・公民館で実施されている内容がよくわかりました。グループ討議の時、メンバーのグループの名が記入したものがほしいと思いました。せっかくグループ分けしてあるので。 ・(公共施設の) 予約システムに「キャンセル待ち」のような機能ができたらありがたいです。予約が取れなかった日に使用されていないことが多々ありました。忙しく、毎日、サイトを見ることができないので、通知が来るとうれしいです。 ・公民館市民企画事業の講演会の前に資料を印刷した時に、2～3日、預かってもらえると助かります。 ・地方から子どもの住む西東京市へ移り住んだ高齢者が多くなっています。地域とのつながりのうすいそのような方たちは同じ世代だけではなく、幅広い年代の方との交流を希望しておられますが、きっかけがつかめないようです。公民館がそのような場になればと思います。 ・ロッカーの鍵がかかりにくい。
印象、反省点	・公民館運営審議会委員に、公民館運営審議会の設置目的や活動内容を紹介していただいたが、それは参加者の公民館への理解を深めることにつながったことが、感想から読み取れる。利用者懇談会の開催や公民館運営審議会の存在を通して、公民館は市民が主体となってつくっていく施設として設けられたことを伝えることは大切であると感じた。 ・グループに分かれて行う参加者、公運審委員、職員の懇談は、参加者同士が交流し、職員が利用者一人一人の意見等を直接聞くことができる貴重な機会である。短時間であっ

	でも、今後も継続して取り組んでいくことが望ましいと考える。 ・利用者懇談会は、同じ公民館で活動する団体相互が交流できる唯一の機会である。グループに分かれての懇談も回を重ねてきた。参加団体がある程度固定している３月の利用者懇談会は、団体と団体の関係形成を意識した、複数年に渡る取り組みも可能ではないかと思う。
配布資料	1 会議次第 2 アンケート（団体・サークル情報交換） 3 公民館市民企画事業リーフレット 4 公民館からのお知らせ 5 災害が発生したら／柳沢公民館・柳沢図書館避難経路 6 公民館だより第 192 号 7 公運審紹介紙 8 団体連絡箱空き状況 9 メッセージカード

利用者懇談会報告(令和7年3月)

【田無公民館】

開催日時	令和7年3月29日(土) ① 9時30分～10時40分 ② 10時50分～11時50分 ③ 12時～13時
会 場	田無公民館1階ロビー
参加者数	91団体、102人(公民館運営審議会下坂委員、荒井茂委員を含む)、職員7人 内訳: ① 35団体、42人 ② 27団体、29人 ③ 29団体、31人
今回のねらい	1 公民館から利用者の皆さんに報告を行う場 2 利用者と公民館や利用者同士の意見交換の場 3 両者を含めた地域の課題解決の話し合いの場 利用者懇談会は、社会教育活動の中でも大切な機会であり、利用者の皆さんと出会える最も重要な機会として、有意義な会にしたいと考えている。
次 第 (形 態)	1 館長挨拶、職員紹介、公民館からのお知らせなど 2 公民館運営審議会委員の挨拶と活動報告等 3 中学生SDGsサポーター石神井川ごみ拾い清掃活動報告の様子動画と火災発生時の3階ベランダから1階へ脱出する救助袋の使用法の動画の視聴 4 田無公民館主催講座から立ち上がったサークル紹介など 5 曜日別サークル1日ロビー見学体験会、見学月間、ロビーまつり発表観覧から、入会につながった団体のチラシの工夫や配布先、見学体験内容などの共有 6 令和7年度の曜日別活動サークル1日ロビー見学体験会等の日程の案内 7 曜日別サークル交流 8 質疑応答 9 団体連絡箱調整会 10 その他
公民館側からの連絡事項等	・視聴覚室のジュタンが大きく3箇所黒く汚れていたため汚さないよう配慮した利用の仕方をお願いした。 ・視聴覚室の壁に5箇所も穴があいていて、その高さからイスの台車やホワイトボードなどをぶつけてできた穴と推測されるため、それらを壁にぶついたりこすったりしないようお願いした。 ・室内を汚損したり施設や備品を破損した場合は、すぐに職員や警備員へ報告するようお願いした。 ・他の団体が使用する部屋のイスを、勝手にその前に自分たちの活動部屋へ移動しないようお願いした。 ・60人来てしまったのに部屋が取れていない事例があり、抽選で当選しても予約の確定作業をしないと自動キャンセルになるので注意してくださいと改めて伝えた。
今回の運営の特色	・公運審委員より公運審の紹介をしていただいた。 ・7月14日に開催したSDGsロビーフェスタ田無の様子をビデオで紹介した。 ・火災発生時に3階ベランダから救助袋を使用して1階外へ脱出する方法をビデオで紹介した。

	・6月11月のサークル見学月間や曜日別活動サークル1日ロビー見学に参加して会員が、3人増えた団体、2人増えた団体、1人増えた団体などから、見学会へ向けての広報の取組や当日の内容などを発表してもらった。 ・活動曜日別サークル交流の時間では、自己紹介・団体紹介・サークル活動でのお困りごとなどの情報交換等を行い、各グループで話し合われたことなどを発表してもらった。 ・「危機管理課からのお知らせ～戸別受信機を設置しませんか？～」を配布して現物も見せて案内した。
意見交換等	・3月9日に田無公民館ロビーまつりに参加しました。大変多くの方に見てもらえてとてもうれしかったです。ロビーが会場なので、図書館に来られたついでの方やサークル活動に来られた方たちにもその前後に見ていただけたりしてとても良かったです。ぜひ来年、一緒に参加しましょう。 ・3月9日の田無公民館ロビーまつりに参加して、100人を超える方たちに合唱を楽しんでいただきました。貴重な発表の場です。私たちの混声合唱のほかにゴスペルもありました。田無公民館には女声コーラスのサークルがいくつもあるので、ぜひ来年は、女声コーラスの団体の方々も一緒に参加していただけたらうれしいです。 ・田無公民館ロビーまつりのお話を今聞いて、女声コーラスをやっているの、来年はぜひ参加したいと思いました。 ・田無公民館の年2回のサークル見学月間や曜日別サークルロビー見学体験会に3年間参加し続け、参加するたびに入会者が増えて、1桁だった会員数が目標の20人を達成しました。ウクレレサークルなのでポスターちらしのキャッチコピーを「西東京市にいながらハワイの風を感じてみませんか」として、田無だけでなく柳沢公民館や谷戸公民館にも置いてもらいました。仲の良い近所のローソンにも貼ってもらいました。常にチラシは持ち歩いていて興味を持たれた方に渡しています。 ・ロビー見学体験会に参加し、団体のチラシを入口に配架してもらっている。 ・ライフワークとして活動が続けていきたい。公民館の活動は、素晴らしい。 ・コーラスは、ピアノが必要で、部屋の獲得が難しいので、解消できると良い。 ・今日は、楽しく話せてよかった。 ・いろんな人の声を拾って、協力関係が持てれば良いかと思う ・「放射能測定を考える会・西東京」原発情報を提供し放射能の危険を周知しているが、「原発は要らない西東京集会実行委員会」原発情報の提供をしてもらい、放射能の危険を周知するなど連携をとるのも良いかと思う。 ・部屋の利用よりも、印刷機の利用をしているが、駅から近くて、安価で印刷できるので、利用しやすく助かる。障害者に目を向けてくださいという市のイベントのチラシ印刷の際に利用している。 ・ロビー1日見学体験会のことについてうかがえて良かった。 ・地域の課題などについての全体の意見交換をする場があるといいと思う。利用者懇談会の開催形式などについても検討をお願いしたい。 ・親子での活動には、親の仕事と子どもの習い事との兼ね合いで活動への課題がある。 ・友好的に活用できる今日の利用者懇談会は良かった。

終了後のアンケートより	・同じ曜日にどんなサークルが活動しているか知らなかったので、知れて良かったです。ウクレレサークルさんが、見学体験会などを通じてサークルの人数を増やした話が良かったです。 ・どんなサークルがあるか知れて良かったです。田無公民館には楽しそうなサークルがたくさんあるなと感じました。 ・初めての参加でしたが、他の活動もいろいろ知れて良かったです。東大農場の会の解散、聞きました。参加している方もいましたけど、ご苦労様でした。今後もこういう場があるといいと思います。 ・公民館の存続、とてもとても大事です。歴史的にも、今だからということも！頑張っていきましょう！！ ・普段交流の無い他の団体の方のお話を聞くことができて良かったです。 ・公民館を頼りにしています！今後もこのような場が続きますよう、少しでも参加できることを増やしていきたいと思います。 ・他のサークルの話が聞けて良かったです。個人的には防災ラジオに興味があります。 ・いろいろなサークルがあり、大変良かった。 ・様々な会が存在し、活動されていることを知りました。興味深くお聞きしました。 ・若手の入会者がいないのが悩みです。 ・会の運営がなかなか難しいです。忙しく集まりづらいので。 ・公民館スタッフの方々の構成が分かった。 ・公民館の方々がいろいろ苦労されているのが分かった。 ・様々なサークル活動の内容を聞くことができ、良かったです。活動年数も30年と長いサークルもあるんですね。とても興味深かったです。 ・もう少し時間があってもと思いました。 ・ずいぶん多くのサークルが活発なサークル活動をしていらっしゃる事が分かりました。 ・公民館の職員さんたち多くの団体を束ねて運営してくださりありがとうございます。 ・他のサークルが少し身近になりました。 ・違う活動をしている団体の方と楽しく話ができ、またとても参考になりました。 ・姿見を移動していただき大変使いやすくなりました。ありがとうございます。人数が多い時はもう一台あると嬉しいです。団体連絡箱をうまく利用して活動していきたいと思います。 ・曜日に関係なく、編み物、刺繍など、手芸や展示の部門全体で一日ワークショップを開くなどの機会があれば嬉しいです。 ・いろいろのサークルさんがいらっしゃりお話を聞くことができて新鮮で貴重な時間でした。 ・ママさんばかりなので働いている方が多くメンバーが集まらないのが悩みです。 ・会員の減少が大いに気になる。 ・忘れがちの防災を思い出しました。 ・先輩サークルの貴重なお話が聞けて、良い会でした。

	・メンバーの高齢化に伴いメンバーが減る一方で悩んでいます。 ・コーラスはピアノが必要なので部屋の獲得が難しい。 ・有意義な時間をありがとうございました。 ・いつも職員の方にはお世話になります。意見交換楽しかったです！ ・他のサークルの方のお話を聞けて、交流できて、とても良かったです。ありがとうございました。 ・いつもお世話になりありがとうございます。公民館で活動させていただき、本当にありがたく思っております。いろいろなサークルがあるということが知ることができ、良かったです。 ・他のサークルの活動状況が聞けて面白かったです。 ・公民館はサークル活動に無くてはならない場所だと思います。活動一覧表を活動日、活動内容を書いて公民館だよりに載せてほしいです。 ・長く活動されているサークルでとても魅力的なサークルさんでした。公民館でなくては続けられない活動で、ライフワークになっているのが印象的でした。 ・ロッカー(団体連絡箱)があるため、全員で紙芝居を共有活用しています。とても助かります。 ・新規会員の入会が少ないことが共通の課題。 ・皆さんの話を聞いて、公民館が有効活用されているなど感じた。公民館は必要ですね！！ ・実に様々な活動を行っている市民の拠点であることを実感いたしました。 ・どこのサークルも高齢化が問題となっており、若い人たちが、活動できるように働きかけるのは、どうしたらよいのか。いつも考えています。 ・西東京市の公民館が無料であることは本当に貴重です。他市の公共施設を利用するとあまりにも高いのでびっくりします。有料であると活動をあきらめる会も出てくるのではないかと思います。 ・ざつくばらんで良かった。 ・高齢化の問題が共通していた。 ・みんな高齢化で困っているようで色々アイデアの提案があり、有意義でした。 ・備品利用の際、十分気を付けて対応するようにメンバーに伝えます。 ・とても楽しく有意義で、すっかり心の居場所となり絆が深くなりました。 ・各サークル頑張っていると思います。会員を集めるのは大変です。 ・椅子の件、大変に迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。 ・短い時間だが、他団体の活動内容聞けて良かった。避難袋の存在を知ることができて良かった（大事なことで！！） ・合唱やハンドベル、囲碁などいろんな趣味のサークルがあることが分かり面白かったです。
配付資料等	① 令和6年度3月田無公民館利用者懇談会 次第 ② 曜日別活動サークル1日ロビー見学体験会、サークル見学月間 令和7年度日程 ③ 本日の感想等アンケート ④ 危機管理課からのお知らせ～戸別受信機を設置しませんか？～ ⑤ 急募、あめんば青年教室ボランティア募集中

利用者懇談会報告(令和6年度3月)

【芝久保公民館】

開催日時	令和7年3月23日(土) 14時00分～15時10分、15時25分
会 場	芝久保公民館 視聴覚室
参加者数	○団体 44人(42団体) (公民館運営審議会委員1人含む)、職員6人
今回のねらい	○公共予約システムの変更と変更に伴う手続きに関する伝達 ○下半期の主催事業や芝久保公民館まつりの案内 ○公民館ロビーでの発表、展示に関する情報提供 ○避難経路と発災時の対応についての周知 ○団体同士の懇談
次 第 (形 態)	1 開会・館長挨拶・分館長挨拶・職員紹介 2 公民館からの報告とお知らせ (1) 下半期の主催事業について (2) 陶芸窯利用について (3) ロビーの運用について (4) 芝久保公民館まつりについて (5) 公民館における発災時の対応について (6) 公民館運営審議会の紹介及び活動について (7) その他 3 公民館へのご意見・ご要望 4 グループ毎の懇談
公民館側からの 連絡事項等	○公共予約システムの変更について 令和8年4月からの変更に伴い、手続きに関する書類の提出をしていただく必要があります、令和7年9月の利用者懇談会で詳しい説明をさせていただき予定とお伝えした ○受変電設備工事について 設備の老朽化等により、来年度、柳沢、芝久保、谷戸の3館で入れ替え工事を予定しており、工事は休館日とその翌日の火曜日の2日間で調整しており、今後日程が決まる旨、お知らせした。 ○自動販売機の設置について 東京都の許可が下りないため設置はできないが、給水機(浄水機能があり)を設置する予定である。西東京市はゼロカーボンシティ宣言をしており、ペットボトルを減らし、マイボトルで利用していただきたいとお伝えした。 (1) 下半期の主催事業について 令和6年度芝久保公民館主催事業報告の資料をもとに、特徴的な事業や下半期に実施した講座の報告をした。来年度に向けた講座も計画している旨、お伝えした。 (2) 陶芸窯利用について 令和7年3月3日に陶芸窯利用者懇談会を実施し、館内に懇談会のニュースを掲示しているのでそちらで確認ができる旨、ご案内した。 (3) ロビーの運用について

	館内の壁に作品などの掲示を検討しており、ご意見をアンケートに記入していただければと話した。来年度の公民館まつりで、けやき小学校の作品展示も協議しており、世代間や地域の交流ができればと考えている旨、お伝えした。 (4) 芝久保公民館まつりについて 皆さんのお陰で今年度は962人の来館があった旨、感謝の言葉をお伝えした。令和7年度は5月から準備会を行い、秋の開催に向けて実行委員会を立ち上げ、調整することをお伝えし、より良い公民館まつりの実施のために協力をお願いした。 (5) 公民館における発災時の対応について 2月18日に公民館と図書館の合同で地震発生を想定して防災訓練を実施した旨、報告した。当日、利用者の協力を得ながら東京消防庁西原出張所所員の指導のもと、初期対応、消火器訓練、AED訓練を行ったことをお伝えし、公民館内の消火器の設置場所と非常口の確認は館内表示で日頃から確認していただくようお願いした。配布資料「地震発生の場合の初期対応について」は、日頃の防災に役立てていただきたいとご案内した。 (6) 公民館運営審議会の紹介及び活動について 4年間、公民館審議員を務め、3月で任期が終了するとのごあいさつがあった。事業評価や事業計画について審議、意見を述べる、一つひとつの事業が上手くいくことを支えてきており、地域の皆さんと職員の橋渡し役として、利用者の方の意見を吸い上げて反映させるとの話があった。公民館サポーター制度ができたので、事務室に申し出ればお手続きできる旨の案内があった。 (7) その他 ○ 駐車場の子ども用駐輪場の鉄柵について 9月の利用者懇談会でもお話したが、3月下旬または新年度に鉄柵を撤去することを考えているがご意見等はないか確認をし、特にご意見等はなかった。 ○ 危機管理課からのお知らせについて 防災行政無線の個別受信機が芝久保公民館にも置いてあるため、事務室で簡単なお手続きで受け取ることができる旨、ご案内した。
主な意見等	3 公民館へのご意見・ご要望 Q：地震が心配である。芝久保公民館には毛布1枚も無かったので防災備蓄を要望したが、どんな備えができたのか聞きたい。公民館に1枚もないとのことだが、普段の活動でも病人が出ることを想定して毛布を備えて欲しい。 A：危機管理課から発電機と簡易トイレが納品された。その他、銀色のブランケットを備蓄している。けやき小学校、芝久保小学校が避難施設、芝久保公民館は一時滞在施設となっている。備蓄できる物も限られていることもあり、危機管理課から家庭内備蓄の協力を案内されている。 Q：災害時にトイレは大切だが、マンホールトイレの設備があるのか。簡易トイレを用意しておいて欲しい。 A：参加者：芝久保小学校と三中にマンホールトイレがあり、けやき小学校は来年度、設置予定である。避難所が開設されれば無料で電話が使えるようになり、芝久

	保小学校と三中でも準備される。芝久保公民館は一時避難所なので、住民ではない人が此处にいた時の一時的な避難の施設である。避難所では防災に関する準備をしているようだ。 Q：公衆電話が撤去され、スマホを忘れた時に公民館から自宅に連絡ができない。公共施設として公衆電話の設置をお願いしたい。スマホは高齢者は使えないことや、高額で持てない人もいると思うが今後どうなのか。 A：撤去に至る経緯について館長より説明があった。 4 グループ毎の懇談
印象、反省点	例年より多くの参加者にお越しいただき、会場が手狭になるくらいであった。7グループに分かれ、団体毎の懇談を実施した。自己紹介用紙に、「公民館との出会いは?」、「最近ハマっていること」などについてお話いただき、その後、それぞれ情報交換するなど交流いただいた。懇談の中で、それぞれの活動に関心を持つほか、質疑応答の中で助言し合うなど有意義な時間となった。
配付資料	令和6年度 芝久保公民館主催事業報告、公運審紹介、地震発生の場合の初期対応について、防災行政無線機戸別受信機の案内、アンケート

利用者懇談会報告（令和7年3月）

【谷戸公民館】

開催日時	令和7年3月15日(土) 14時00分～15時35分
会 場	視聴覚室
参加者数	30 団体 34 人 公民館運営審議会委員 1 人 職員 6 人（公民館長、分館長、公民館専門員 4 人）
今回のねらい	1 参加者が社会教育機関としての公民館の事業や公民館運営審議会に対する理解を深める機会とする。 2 利用者と公民館職員、また利用者同士の意見交換の場とする。
次 第 (形 態)	1 公民館館長挨拶 2 分館長及び職員紹介 3 公民館運営審議会の紹介及び活動報告等について 4 公民館からの報告とお知らせ (1) 令和6年度事業報告について (2) 谷戸公民館40周年記念事業(報告)について (3) 令和7年度谷戸公民館の高圧受変電設備改修工事、屋上防水工事について (4) アンケート改善結果等について (5) 一時滞在施設における、帰宅困難者用災害備蓄品の保管について (6) 第37回谷戸まつり～地域の輪 ひろがる つながる 谷戸まつり～ について (7) その他 5 グループに分かれての意見交換 6 公民館へのご意見・ご要望（質疑応答） 7 公民館活動中の発災時の対応について 8 団体連絡箱の調整会
公民館側からの連絡事項等	1 館長挨拶 公民館だより2月1日号1面特集記事を紹介。今年度谷戸公民館では延べ120人の中高生ボランティアの参加があった。公民館全体でも244人の中高大学生が関わってくれた。皆さんの活動が末永く続きながら、次世代にもつながるように今後ともご協力いただきたい。 2 分館長及び職員紹介、警備員（3人中1人）・清掃職員（6人中2人） 3 公民館運営審議会の紹介及び活動報告等について（資料2：参照） 青木委員から役割や活動を紹介。「公民館サポーター」についての説明と呼びかけ。 4 公民館からのお知らせとお願い (1) 令和6年度主催事業報告について 農業を知る講座、中高生が企画する小学生向け防災講座、くらしを彩る講習会、保育付き文章講座、インクルーシブな社会をめざす講座、ザ！和太鼓講座をパワポで説明。合わせて今後実施の防災講座の報告会やロビーコンサートへのお声かけをした。 (2) 谷戸公民館40周年記念事業(報告)について 11月に記念式典を開催。保育室の庭に砂場を実行委員有志で設置。 (3) 令和7年度谷戸公民館の高圧受変電設備改修工事、屋上防水工事について ・高圧受変電設備改修工事…休館して二日間作業。休館日ともう1日休館して実施。秋頃を予定。期日が決まり次第日程を掲示する。 ・屋上防水工事…雨漏り対策として実施。 (4) アンケート改善結果等について 前回実施したアンケートにあった要望を踏まえ、3点改善 ・和室にCDデッキ置台を設置 ・視聴覚室利用者のためのサンダルを用意

	・視聴覚室にスタッキングチェアを10脚購入。来年度4月以降に更に30脚購入。（館長から）公共施設にマイボトル使用の給水機を今後設置予定だが、谷戸は見送り。近隣では、いこいの森公園に設置。 (5) 一時滞在施設における、帰宅困難者用災害備蓄品の保管について 今後備蓄品として物品を保管するにあたり、2階倉庫を利用団体と確認・整理した。当面はご利用いただくが、今後保管場所が更に必要になる場合もあり、新規は受け付けない。 (6) 第37回谷戸まつり～地域の和 ひろがる つながる 谷戸まつり～ について 谷戸まつり実行委員事務局青木さんから、谷戸まつりの準備状況説明。たすけあいバザーへのご協力のお願い。 (7) その他 ・モバイルWi-Fiの貸出について（上半期：13件、下半期：19件） ・当日無断キャンセルについて（10月～2月：30件） （館長から）令和8年度4月から公共施設利用システムが変更になるが、詳細が決まり次第改めてご説明すること、小型無線受信機の無料配布のお知らせ。
今回の運営の特色	グループに分かれての意見交換（活動曜日ごとに4グループに分かれ、代表発表） ●部屋取りは深刻。できれば公民館で、みんながシェアし活動を確保できるように話し合う活動曜日ごとの交流会を実施してもらいたい。また利用団体の活動日を公開してもらえれば空いている時間帯に活動日を変更もできる。検討願いたい。当選結果の確認は、複数当選しても実際に活動する日だけ確認するようにしてもらいたい。（キャンセル忘れも減る） ●何より無料で使用できることに感謝している。そこが公民館の一番いいところ！ ●会員募集の効果的な方法の意見交換。どんどんアピールして活動を知ってもらうことが大切と考える団体もあれば、楽しく充実した活動を続けることでよい団体もあり様々。 ●これから保育室を利用して活動を始める団体、かつて保育室を利用していた団体、活動して40年になる団体と、様々な活動をし歴史を持つ団体があることに驚きつつ、一堂に集まって話ができて、良い機会となった。サークルは楽しいのが一番。この場をどう楽しくするか、皆が同じ方向を向いていること、無理をせず休みたいときに休める雰囲気、そして近況報告など気軽に話ができる関係性が築けていることが長く続ける秘訣と、先輩から貴重なお話も聞くことができた。
意見交換等	公民館へのご意見・ご要望（質疑応答） ■予約システムの抽選コマ数を5コマに増やしてほしい。 ■お部屋のキャンセルは当日の8：30までにシステムですることになっているが、朝空きがあることがわかって活動することは無理なので、期日をもっと早くに設定、変更してほしい。そうすればキャンセルを忘れてしまうことも無くなり、無断キャンセルも減ると思う。 ■無断キャンセルが一定数に達した団体はシステム上で使用禁止になるなど、ペナルティを与えることを考えてほしい。 （館長回答：公民館は社会教育施設であるので、ペナルティではなく、先ほどの分館長の対応のように連絡を取りきちんとお話する方法で改善していきたい） ■公民館活動中の発災時の対応について（資料6：参照） AEDの場所の確認 ■団体連絡箱の調整会 団体の協力があり、調整必要なしとなった
印象、反省点	・公民館側からの連絡事項について意見交換ができ、利用者がどのような利用の仕方が良いか考える機会となった。 ・名札を活動曜日別にするなど工夫をしたが、参加団体（参加者）交流の時間が少なかった。
配布資料等	（資料1）次第 公民館からのお知らせとお願い【裏面】 （資料2）公民館運営審議会 紹介 （資料3）谷戸公民館40th Anniversary Concert みんなで楽しむ春の音楽会 （資料4）第37回谷戸まつり（バザーなど） （資料5）西東京市生涯現役応援サイト Meets（ミーツ）について （資料6）避難経路及びAEDの確認 （資料7）利用者懇談会 アンケート

利用者懇談会報告(令和6年度3月)

【ひばりヶ丘公民館】

開催日時	令和7年3月15日(土) 10時～11時30分
会場	ひばりが丘公民館集会室
参加者数	39団体、44人(公民館運営審議会西原委員を含む)、職員8人
今回のねらい	公民館から利用者の皆さんに報告を行う場であり、また、利用者と公民館や利用者同士の意見交換の場として、さらに、両者を含めた地域の課題解決の話し合いの場として、社会教育活動の中でも大切な機会と捉えている。利用者にとっても公民館にとっても参加者同士が出会える重要な機会として、有意義な会にしたい。
次 第 (形 態)	1 館長挨拶 2 職員紹介 3 公民館運営審議会委員から 4 公民館からのお知らせとお願い 5 質疑応答 6 ひばりが丘公民館の主催事業について 7 交流会 8 団体連絡箱の調整
公民館側からの連絡事項等	・公共予約システムの変更について 令和8年4月より新システムに移行するため、団体の皆様には令和7年11月より、新システムへの登録手続きをお願いする予定。 ・トイレの排水管工事について トイレの排水管のつまりを防ぐ修繕工事を9月ごろに予定しており、工事の期間は下水を排水することができないため、公民館を一時休館とする予定。 ・会員募集チラシの掲示および公民館のロビー活用について →ひばりが丘フェスティバルの展示終了後、会員募集チラシを再掲示する。また、ひばりが丘図書館の入り口前のパネルもご活用を。 →公民館のロビーにおいて、サークルの「活動紹介(演奏や作品展示等)」や「活動体験(ワークショップ等)」を実施予定。皆さんからも積極的なご提案を。 ・公民館ロビー「乳幼児スペース」の開設(案)について 印刷室前のスペースに「乳幼児スペース」を開設予定。サークルや市民の皆様に、折り紙や絵手紙、手芸作品等で壁面の装飾、親子対象の折り紙教室やおもちゃ作りなどのイベント等の協力をお願いします。 ・自動販売機・給水器の設置について 自動販売機は東京都の許可が下りず、設置することが難しい状況。自動販売機に代わり、ひばりが丘公民館には給水器が設置されることとなった(4月9日設置済み)。 ・防災備蓄品の受け入れに伴う倉庫の団体所有物撤去について ひばりが丘公民館は災害時の一時滞在施設に指定されており、防災備蓄品を保管するため、来年度以降、利用団体が所有する物品は引き上げをお願いします。 ・講座室2の机の入れ替えについて <u>6月2日(月)</u>に講座室2の長机の一部を、麻雀やボードゲームでも利用可能な四角のテーブル6台と入れ替える。 ■公民館からのお願い ・部屋の利用開始時間について 利用及び清掃が終わっている場合に限り、各区分の利用開始15分前から入室できます。各区分の終了時間は次の団体の使用開始時間です。終了時間前に原状復帰を行い、次の団体が開始時間に入室できるようご協力をお願いします。 ・部屋のキャンセルについて ご利用にならない部屋のキャンセルは早めをお願いします。 ・備品の使用について

	備品を使用する場合は「備品使用申請書」を事前に提出してください。なお、公民館の備品を破損した場合、必ず事務室へご連絡ください。 ・選挙の投票所に指定されています
主 な 質 疑 応 答 、 意 見 等	Q：麻雀サークルの抽選の際、講座室2が取れない場合、他の部屋でできるのか？ A：他の部屋を取ることは可能だが、正方形の机は講座室2の備品となるので持ち出しできない。他の部屋でやる際は麻雀台を持ち込みいただくことになる。 Q：ピアノがある講座室3を、団員（30人弱）で使用できるのか？ A：講座室3の定員は現在20名。前向きに検討する。 Q：少しずつオンライン化しているが、申請関係の用紙が減り、簡便化できるようよろしくお願いします。 A：なるべくHPから用紙をダウンロードできるようにしたり、ゆくゆくはオンラインで手続きできるようにしていきたいが、職員がいる窓口での紙のやり取りをすることも公民館として大事にしていき、効率化を図りつつアナログの部分も残したい。 Q：「特例使用」の提出についても、簡便化をお願いしたい。 A：特例使用により1つの部屋を2つ以上の団体が合意の上で一緒に使うことができる。申請書は、昔のものよりは簡素化しているが、さらに、どこを変更すればより分かりやすくなるようになるのか継続して考えていく。 Q：乳幼児スペースの設置はどのくらいの時期に設置しようと考えているのか？ A：4月～半ばごろの予定。是非サークルの皆様、飾りつけ等の協力をお願いしたい。
参加者の交流と話し合い	■参加者が6つのグループに分かれて、公運審委員や職員も入り懇談、自己紹介やサークル活動で困っていること等について情報交換した。 ・メンバーの入れ替わりはあるものの、活動を続けて20年。会員数は減っているが、大切なつながりが続いている。 ・荷物を入れるカゴがとても使い易く、助かっている。 ・活動予定日に部屋が取れなかったときに困る。 ⇒◎他サークルより…その時は活動を諦めたり、他の場所を借りて行うこともある。使わない部屋は事前にシステムキャンセルをしてほしい。当日キャンセルが常態化しているサークルなどには、ペナルティーを課してほしい。 ◎公民館より…地区会館や市民集会所の利用を紹介するとともに、協働コミュニティ課での登録方法をお伝えした。 ・6月2日から講座室2に麻雀サークルが集中する。特例使用を紹介されたが、どのサークルが当選したかわからないので、譲り合いをお願いしたくとも誰に連絡してよいのかが分からない。どのサークルが部屋を予約したのか、早期に知りたいが可能か？ ⇒公民館より…どの団体が予約しているかは、個人情報であり公開できない。麻雀以外のサークルが特例使用で麻雀サークルと部屋を同時にシェアすることは考えづらい。麻雀サークル同士で定期的に連絡会を設けて、シェアしあうようにすればいかがでしょうか。 ・土曜日の部屋取りが難しい。抽選に全く当たらない時がある。システムがどうなっているか知りたい。⇒公民館側で操作ができないよう、完全な機械抽選となっている。 ・健康麻雀が推奨されており、社会福祉協議会が初心者コースをやっているがその後の受け皿がない。市や都のレベルで受け皿を作してほしい。 ・活動の内容だけでなく、集まって日ごろのことをああだこうだとみんなが言いたいことを言う場になっていることも大事な部分。
印象、反省点	39団体と非常に多くの参加があり、活気ある利用者懇談会となった。特に、6グループに分かれて行った利用者同士の交流会では、お互いの日ごろの活動の様子を伝えあい、良い点や困っていることなど対話型の意見交換を行うことができた。
配 付 資 料 等	①次第・公民館からのお知らせとお願い ②会員募集チラシの掲示および公民館のロビー活用について（別紙1） ③公民館ロビー「乳幼児スペース」の開設（案）について（別紙2） ④公運審紹介

利用者懇談会報告(令和6年度3月)

【保谷駅前公民館】

開催日時	令和7年3月8日(土) 午後2時～3時30分
会 場	保谷駅前公民館 集会室
参加者数	○団体 64人(60団体)(公民館運営審議会委員2人含む)、職員6人
今回のねらい	・利用者からの意見、要望を聞く。 ・利用者同士の交流を図る。 ・利用者と職員が懇談することで、更に利用しやすい公民館にする。 ・公民館の運営管理、備品設備状況の要望を聴取、改善方法を検討する。
次 第 (形 態)	第一部 公民館より 1 開会(14時) 2 公民館から 3 保谷駅前公民館より(報告事項、職員紹介 & 公民館運営審議会委員紹介) 4 第15回駅前フェスタ2024実行委員会より 5 質疑応答 第二部 交流会 5グループに分かれて楽しく話しましょう！ 1 グループワークの説明 2 グループに分かれてサークルの活動内容を交流 3 全体交流 4 アンケート記入
公民館側からの 連絡事項等	第一部 公民館より 2 公民館から ■利用者からの要望を受けて ・ポケット Wi-Fi を増やしてほしいという要望が複数サークルから出ていた。現在来年度予算で要求中で、もう1台契約できる予定。 ・集会室の CD プレーヤーが壊れてしまい、使えなかった期間があったが、新しいものを購入した。 3 保谷駅前公民館より(報告事項、職員紹介 & 公民館運営審議会委員紹介) ■保谷駅前公民館からのお願い ・駐輪券の取り扱いについて。地下の駐輪場は2時間までは無料で、2時間を超えた場合は窓口で「利用証明書」を出していただくと駐輪場のサービス券と引き換えることができ、更に4時間、合計6時間無料となる。このサービス券が何故か紛失しているので、それを防止するために利用者の皆様にご協力いただきたい。現在、書式については検討中ですが、カードの番号と使用者の名前をサークルの方で記入していただくことになる。書式が出来次第お知らせするのでよろしくお願いします。 ■緊急時に使用するための「西東京市戸別受信機」を公民館でも配っていますので、是非窓口で申し込んでください。 ■公民館運営審議会委員の紹介

	・A 委員⇒現在公民館サポーターの登録をおすすめしています。公民館の事を大好きな方ぜひ登録してください。公民館を応援するための活動を考えています。 ・B 委員⇒私の所属する「保谷落語愛好会」は公民館の講座から出来たサークルです。現在は会員も小学生から 80 歳代までと幅広く、人数も増えました。昨年からは旧高橋家のイベントに出演したり、老人施設で講演したりとお陰様で忙しく活動させていただいています。特に田無公民館で行われている「子ども食堂」で子どもたちの前で演じた時大変受け、いい経験でした。そのあと中原小学校にも呼んでいただき、4 年生 120 人の前でも講演しました。子どもたちに落語を体験してもらえるのは、とても嬉しいです。 4 第 15 回駅前フェスタ実行委員会より 実行委員長⇒ 令和 6 年 10 月 19 日、20 日の二日間にわたり発表の部と展示を行い、廊下の展示は 10 月 25 日まで行いました。音楽、フラダンス、演劇、朗読、落語そして今回はマジックと幅広い分野での発表を楽しむことが出来ました。一方、展示の部門では高齢化などで参加が難しくなるサークルもあり、廊下に空いてしまうスペースが出来てしまうという心配がありましたが、青嵐中学校の美術部の作品や書道の作品の参加があり、新たな展開があったことは良い点だったと思います。今年度のフェスタの記録誌はまだできていませんが、昨年度の物の用意がありますので、関心のあるサークルは是非見ていただいて、来年度参加していただけたらと思います。 副実行委員長⇒フェスタの最後に交流演奏会を行い参加した方みんなで演奏したり歌ったりしました。演劇で参加した人たちもボーカルで参加してもらったり、すごくいい会になったと思います。ぜひ、みなさんも来年度参加して見て下さい。 5 質疑応答 無し
主な意見等	【第二部】 交流会 5 グループに分かれて楽しく話しましょう！ 1. グループに分かれてテーマに沿って話合い (1) 自己紹介（あなたのサークルはどんなサークルですか？） (2) 公民館の良いところ、改善してほしいところはどんなところですか？ <良いところ> ・無料であるところ（※多数） ・利便性（駅と直結） ・第 3 学習室の食器のセンスが良い ・市内の公民館、どこでも使えるところ ・警備さんが親切なところ ・印刷機を利用している。とてもありがたい。 ・公民館のサークル活動は、技術の習得だけではなく、メンバーの交流の場になっている。 おしゃべりの時間が楽しく、そちらがメインのこともしばしばある。 ・習い事の教室と違い、公民館のサークルは経費も安いので、参加するのに敷居が低い。 <改善してほしいところ>

	・部屋の予約が出来ない ・各部屋にコートをかけるハンガーラックを置いてほしい ・包丁の切れが悪い。包丁砥ぎが欲しい ・楽器が大きくて持ち運びが大変。公民館で預かってもらえないものか ・バーレッスン用のバーが欲しい ・午後の使用枠を、以前のように 13 時～17 時に戻してほしい（※複数 保谷基楽会「囲碁の場合活動時間が長くかかる」・保谷クロッキー会 AD「折角モデルさんにお金を払っているのに、出来るだけ描く時間を長くしたい」） ・5 階にもコピー機を設置してほしい ・机、椅子が古くなっている。順次新しい物に変えてほしい ・ピアノを動かせるようにしてほしい ・部屋が空いているときは当日借りられるのか？ ⇒平日の 9 時～17 時までだったら当日申請して使用可能 ・備品の申請は当日できるのか？ ⇒あいていれば当日の申請で利用可能 ・フェスタには明保中学校にも参加してほしい ⇒5 月の準備会で決めるので、その時にお話してください ・フェスタのカフェでクッキーを提供できないか？ ⇒準備会でご提案いただきたい。 ・写真展をロビーで毎年しているが、ステアビルや保谷駅にポスターを貼って宣伝したいかどうか？ ・第 1 学習室の備品として正座できない人のために座椅子を用意してほしい。（高さ 20cm ほど） ・もし今後改修工事の予定があったら防音・吸音を強化してほしい。（ドアだけでも替えると効果がある） ・部屋の使用のシェアを工夫してほしい ・以前、空調の誤作動轟音があったときは大変驚いた。誤作動である旨、速やかに館内放送などで案内があったら良かった。どんな事態だったのか報告が遅かったので大変不安のまま長い時間を過ごしたことがあった。 ・部屋が空いているときは、夜間や土日でも当日申請が出来るようにしてほしい
印象、反省点	・2 部の交流会は保谷駅前公民館としては数年ぶり試みであり、不安要素もあったが、各グループとも盛り上がり、アンケートにも「楽しかった」と書いた人が多かった。今後も継続し利用者同士のつながりを支援していきたい。 ・64 人の参加者と職員 6 人計 70 人でグループ討議をするには、場所が狭かった。人数を減らして分散して行くと複数回の開催となり、専門員の休日出勤手当が限られている中、その方法は難しい。今後の課題と考えられる。
配付資料	・令和 6 年度後期利用者懇談会次第 ・令和 6 年度利用者懇談会ニュース No3 ・保谷駅前公民館利用者懇談会アンケート